

平成12年鳥取県西部地震 震災体験記録



【平成12年10月7日 日本海新聞】

鳥取県



鳥取県知事 片山善博

はじめに

平成12年10月の鳥取県西部地震から、早くも1年が経過しようとしています。県民の皆様の力強い意志のもと、復興が着実に進んでいく様子に頼もしさを感じ、大変喜ばしく思うとともに、県民の皆様の生命及び財産を守るという、行政としての責務の大きさを改めて痛感しています。

鳥取県西部地震の災害対策では、被災地に出向き対策が必要と判断した住宅再建支援制度をはじめとして、各種災害復旧事業、風評による観光へのマイナスイメージの払拭など、復旧、復興に向けて全力で取り組んできました。一方で、災害対策や防災行政に関して、被災された県民の皆様や防災関係者の皆様の体験やお考えを広く求め、教訓として生かしていくことが、今後の防災体制を充実させていくために、きわめて重要なことと考えます。

県においては、被災された県民の皆様や災害対策に従事された防災関係者の皆様の震災体験を風化させることなく、貴重な財産として今後の防災対策に生かすため、「鳥取県西部地震震災体験調査」を実施し、約780名の被災された住民の皆様と約250名の防災関係者の皆様から地震発生時の状況やそのときの行動、防災に役立った情報、対策などについてアンケートを中心として御回答をいただきました。その結果と皆様からお寄せいただいた震災の体験談、防災対策への提言等と併せて震災体験記録としてとりまとめることができました。

本書が、今後の防災対策の基礎資料として活用され、教訓として後世に引き継がれることにより、将来、県内で再び大きな地震が発生した場合に、被害をより少なくするための一助となることを祈念いたします。

終わりになりますが、御協力をいただいた皆様に心からお礼申し上げます。

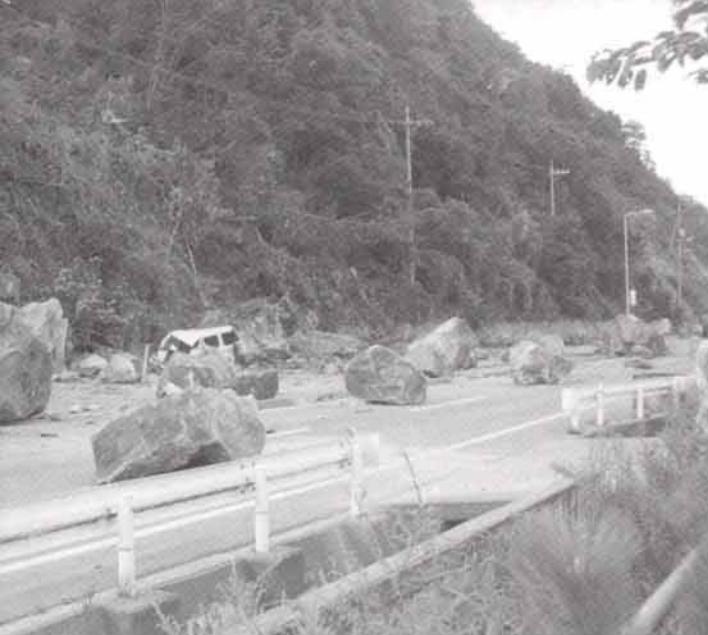
平成13年10月



亀裂が生じた岸壁【境港市】

損傷した境漁港・通称力二かご岸壁【境港市】
写真提供／日本海新聞





路上に落石(車両を直撃)【溝口町中祖】



地盤の揺れで開いた護岸【境港市】



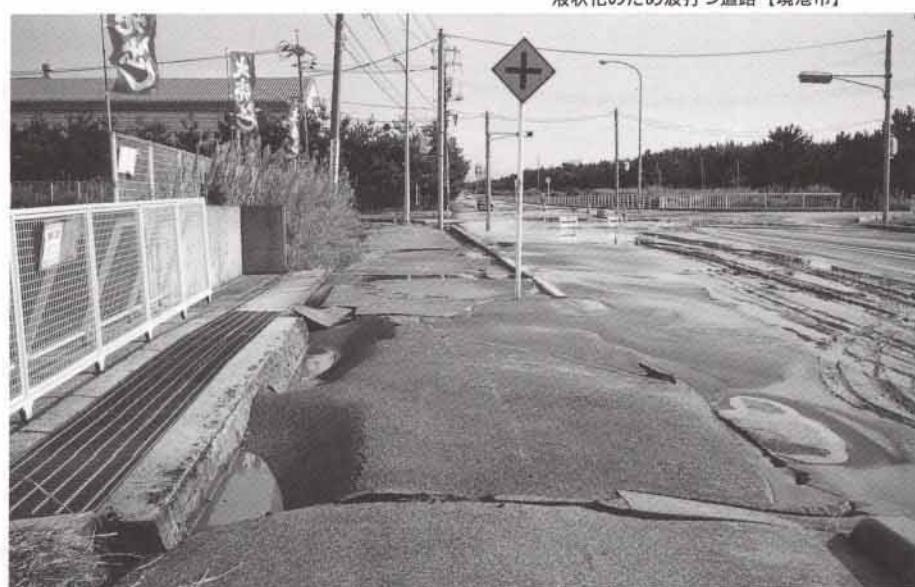
工業用水路の護岸が崩落【境港市】



倒壊した米子市内の民家【米子市】
写真提供／日本海新聞



国道180号の法面崩落【日野町小河内】



液状化のため波打つ道路【境港市】

第1章 ●平成12年鳥取県西部地震の概要

1.震度等	2
2.平成12年鳥取県西部地震の特徴について	3
3.鳥取県内での地震の発生状況	5
4.住民の避難状況	6
5.鳥取県西部地震発災からの対策等実施経過	7

第2章 ●県民及び防災関係者アンケート調査結果

第1節 アンケート調査の目的と方法	10
1.アンケート調査の目的	10
2.調査の概要	10
(1) 調査形式	10
(2) 調査時期	10
(3) 調査対象者	10
(4) 調査票の回収状況	12
第2節 県民アンケート調査結果	13
I 地震発生時の状況	13
1.地震発生時の在宅状況	13
2.地震発生時の在宅人数	13
3.在宅者の地震発生時の居場所	14
4.在宅者の地震発生時の行動	14
5.自宅の2階以上にいた人数	15
6.自宅（母屋）の構造	15
7.自宅（母屋）の建築年	15
8.自宅での地震の揺れ方	16
(1) 揺れの感じ方	16
(2) 揺れを感じた時間	16
(3) 揺れに対する恐怖感	17
(4) 地震発生時のとっさの行動	18
9.家屋の被害	19
(1) 家屋の倒壊などの被害	19
(2) 家屋内の家財等の破損	20
(3) 電話、電気、ガス、水道等の被害	20
10.人の被害	21
11.地震発生の予兆	22
12.地震発生前の地鳴りの体験	22